

## 「非HIV感染Pneumocystis jirovecii pneumonia患者における 予後や経過に関する後向き検討」へのご協力をお願い

当院呼吸器内科では、患者さんの診療記録から得られた情報を利用して、上記の疫学研究を行っています。この疫学研究は、天理よろづ相談所病院の倫理委員会の承諾を得て、研究責任者のもとで行われています。既に記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんに新たなご負担はおかけ致しません。また、研究結果は学会や学術雑誌に発表される事がありますが、患者さんのプライバシーは十分に尊重され、個人情報（お名前など）が外部に公表されることはありません。

Pneumocystis jirovecii pneumonia(PCP、和名：カリニ肺炎)はPneumocystis jirovecii (P.jirovecii) によって起こる呼吸器感染症であり、HIV感染患者さんに多く見られていましたが、HIV感染していない免疫抑制状態の患者において最も頻繁に起こる日和見感染症の内のひとつです。抗がん剤治療や免疫抑制治療を受ける患者さんが増えるに従い、HIV感染を合併しないPCPの発症リスクや発生数は増加してきていると言われていています。また、HIV感染を合併しないPCPはHIV感染を合併するPCPと比較して重症化しやすく予後が悪いことが知られています。HIV感染合併PCPでは生命予後に影響する因子は良く検討されていますが、HIV感染を合併しないPCPにおける生命予後に影響する因子に関する研究は非常に数が少ないです。そこで当院ではHIV感染を合併しないPCPと診断された患者さんの症状や検査データを含めた臨床情報を解析し、生命予後に影響を与える因子を検討しています。

以下に該当する方々の当院通院中の臨床検査データ・治療法を、データセンターへ登録致します。また、PCP発症時のCT画像所見をCD-R/DVD-Rに焼き付けてデータセンターに送付し保管します。該当する方で、データ登録を希望されない方は申し出て下さい。その場合、データ収集ならびにデータ登録は致しません。なお、同意されない場合でも、診療上不利益を被ることはありません。また、詳しい説明を希望される場合も、下記ご連絡先にお問い合わせいただきますようお願い致します。

### ＜該当する方＞

2005年1月から2015年12月までに当院においてHIV感染を合併しないPCP（カリニ肺炎）と診断された方

### ＜登録を希望されない方＞

外来担当医、もしくは以下に示す実施責任医師へご連絡下さい。

### ＜当院における連絡先＞

呼吸器内科 田口善夫 電話 0743-63-5611（代表）

### ＜研究代表者＞

倉敷中央病院 呼吸器内科 熊谷尚悟  
〒710-8602 岡山県倉敷市美和1-1-1 電話086-422-0210（代表） FAX 086-421-3424

### ＜データセンター＞

倉敷中央病院 呼吸器内科 （代表：熊谷尚悟）  
〒710-8602 岡山県倉敷市美和1-1-1 電話086-422-0210（代表） FAX 086-421-3424